発表原稿（ver1）

スライド０（準備段階）

　・あらかじめ、会員1人はログインを済ませる

　・プレゼンは2人体制（「実演（スライド6）」1人、「スライド6以外」1人）

　・本番では、ゲストユーザーの会員登録、ログイン、編集、退会を実施？

　・本番では、4人での使用として実施？

スライド1（チーム名、メンバー、テーマ紹介など）・・・10秒（計：10秒）

　今から、チームコスモのプレゼンを行います。

我々は、「テレワークにおけるテレビ会議の改善」を基に開発を進めていきました。

スライド2・・・50秒（計：1分）

　では、開発メンバー紹介をいたします。

　リーダーの、津留崎。

プログラマーの中村。

同じく、プログラマーの梅崎。

同じくプログラマーの岡崎。

また、進行として○○が、システムの実演は△△が務めさせていただきます。

　本日のプレゼンの流れは、「開発背景」、「主な機能」の紹介、「実演」、「今後の課題」、「開発環境」、「質疑応答」で実施します。

スライド4（開発背景）・・・2分（計：3分）

　それでは、開発背景について説明させていただきます。

昨今の新型コロナの萬栄により、WEB面接やテレワークなどの需要が増え、様々な場面でTV会議システムが利用されるようになりました。

　しかし、このシステムは通信の環境が個人に委ねられるため、音声の途切れや映像の乱れが発生し、発言内容を再度聞くことが度々起きています。

　その結果、お互いの会話が円滑に行えず、活動に支障が出ているのが現状です。

　そこで、我々はこの問題を解決するため、従来のTV会議システムに「通話時に字幕を付ける機能」を実装することに着手しました。

　これが実現すれば、音声や映像が乱れていたとしても、発言者の字幕を確認することによって、円滑にコミュニケーションが取れると考えています。

スライド5（システム名、主な機能の紹介）・・・1分（計：4分）

　今回開発したシステム、「STABLE」ですが、従来のTV会議システムの機能に加えて、「字幕機能」「文字起こし（ログ）機能」「アカウント登録なしで利用する機能」を実装しています。

　詳しい紹介は、実演を踏まえて紹介します。

　また、開発はWebベースで行い、アプリのインストールをせずとも通話を可能としました。

スライド6（実演）・・・5分（計：9分）

　・発表例

会員機能（ログイン、編集、ログアウト…）

⇒部屋機能（部屋作成、部屋検索…）

⇒会議画面（字幕機能、お互いの音声聞こえるか…）

⇒その他（翻訳など）

スライド7（今後の課題）・・・30秒（計：9分30秒）

　今後は、音声識別の高速化や通話時のインターフェースの見直し、字幕のログ化、セキュリティ面に課題を感じていますので、さらに詰めていき、利用者が安心して快適に使えるように改良していきたいと思います。

スライド8（開発環境）・・・30秒（計：10分）

　開発環境は、こちらのスライドの通りです。

　○○の対応で苦労しました。

スライド9（質疑応答）・・・？？（残り時間による）

　これから質疑応答に入ります。

質問のある方はいらっしゃいますか。

スライド10（閉幕）

　これで、チームコスモのプレゼンを終了します。

　ご清聴ありがとうございました。